

●年齢に合わせた4つの支援として…

	支 援 内 容
自己肯定感	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自分自身を理解する    ●自分の良いところや成功した経験を思い出す    ●自分のやりたいことや好きなことを積極的に行う    ●周りからの肯定や支援がある環境を作る</li> <li>●適切な心理的サポートを受ける</li> </ul> ⇒子ども達の特性を十分に見て、褒めること。些細なことでも褒めることで、子どものやる気を引き出していく。
達成感	<ul style="list-style-type: none"> <li>●興味関心を持つ対象に没頭できる環境を与える    ●ゴールが明確な物事に取り組んでみる    ●適切な目標を設定できるようにアドバイスを行う</li> </ul>
仲間形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中学生会議（テーマを決めて話し合う）    ●利用児童全員または同学年の児童で、じっくりとお話する時間を設けて、毎日楽しく一緒に活動できるよう話し合う場を設ける。</li> <li>●ゲーム遊び（ミニサーキット等）</li> <li>●カードゲーム、ルールのあるゲームの中で会話を楽しみながら取り組む。チーム（集団）での活動に取り組み助け合う環境をつくる。</li> <li>●集団活動を通し、協力したり応援することで、仲間意識を持ち行動できるような場面を提供していく。（例：一作品を複数人で完成させる等、分担があると実感しやすい）</li> <li>●男女とも仲間集団との関わり方として上下関係（年齢）を意識したり、グループの中で孤立することなく活動できるよう支援する。</li> </ul>
孤立感	<ul style="list-style-type: none"> <li>●家庭支援とも組み合わせながら孤立しないような対応をする</li> </ul> ⇒ご家庭の困り感、ご家族に寄り添いながら傾聴します。自分のフィルターを通さずに真つすぐに傾聴するための職員研修も行います。

